

・交通整理～国道5号線と国道276号線の交差点（国富交差点）において警察官や案内看板による避難車両の交通誘導

＜集合場所でのレイアウト図の掲示＞



堀株地区集会所

＜バスを利用した避難＞



北電体育館



岩内東小学校

＜小学校による避難＞



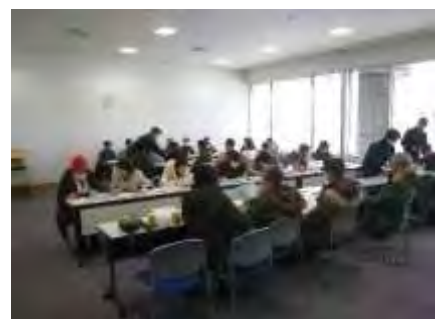
泊小学校

＜幼稚園による避難＞



共和町はまなす幼児センター

＜一時滞在場所の設置運営＞



北海きたえーる（岩内町一時滞在場所）

＜要配慮者の屋内退避・避難＞



泊村養護老人ホームむつみ荘



共和町保健福祉センター

＜地震に伴う公共施設での屋内退避＞



蘭越町民センターらぶちゃんホール

＜大雪で孤立した要配慮者の救助＞



蘭越地区ふれあいセンター
（孤立住宅見立て）

＜観光客に対する情報伝達と避難誘導＞



ホテルグリーンパークいわい

＜避難経路確保のための除雪＞



共和町避難ルート

工 原子力災害医療活動訓練

関係医療機関等と連携して原子力災害時における医療活動を行った。

| 機 関 | 主 要 活 動 項 目 |
|---|---|
| 北 海 道 関 係 町 村 関 係 医 療 機 関 防 災 関 係 機 関 原 子 力 事 業 者 | <input type="checkbox"/> 避難圏退域時検査場所を開設し、避難車両や避難住民の検査、簡易除染 (倶知安中央公園、寿都温泉ゆべつのゆ) <input type="checkbox"/> 安定ヨウ素剤の緊急配布 <input type="checkbox"/> 医療機関への患者搬送(発電所内被ばく傷病者)と受入施設での医療措置 (ヘリによる搬送は救急車による陸路搬送(想定)に切換) |

※ 避難圏退域時検査実施結果：車両24台、住民53人(うち簡易除染実施：車両5台、住民8人)

＜避難車両の検査(ゲート型モニタ)＞



倶知安中央公園

＜避難車両の検査(サーバイメータ)＞



寿都温泉ゆべつのゆ

＜避難車両の除染＞



倶知安中央公園

＜避難住民の検査＞



倶知安町世代交流センター



倶知安町世代交流センター

＜安定ヨウ素剤の戸別配布＞



共和町下梨野舞納地区

＜安定ヨウ素剤の配布＞



岩内町地域交流センター

＜原子力災害拠点病院への搬送・医療処置＞



北海道大学病院



北海道大学病院

オ 物資緊急輸送訓練

一時移転指示区域で屋内退避を継続している住民を支援するため、必要な飲食物等の生活必需物資の緊急輸送を実施した。

| 機 関 | 主 要 活 動 項 目 |
|---------------------------------|--|
| 北 海 道 関 係 町 村 防 災 関 係 機 関 | <input type="checkbox"/> 物資の緊急輸送 <input type="checkbox"/> 輸送を担う民間事業者の防護対策 |

<トラック協会による物資輸送>



<物資の引き渡し>



寿都町 寿都しおさい学園

カ その他

<住民研修会>

原子力防災対策に係る知識の普及啓発を図るため、原子力防災に関する住民研修会を開催した。

(寿都町)



寿都温泉ゆべつゆ

<黒松内町における地震に伴う避難所運営訓練>

後志地方西部（黒松内断層）を震源とする大規模な地震が発生したと想定し、災害発生時における初動体制と地域住民の避難行動の確認に加え、災害に対する平時からの備えについて考える訓練等を実施した。

- ・災害対策本部設置・運営訓練（黒松内町コミュニティ防災センター）
- ・住民避難・避難所運営訓練等（黒松内町総合体育館）

<災害対策本部運営訓練>



黒松内町コミュニティ防災センター

<避難所体験訓練>



黒松内町総合体育館

<小学生向け防災教室>



黒松内町総合体育館

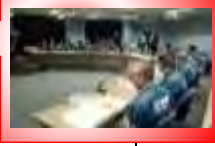


訓練の流れ

| | | 【訓練実施場面】 | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|--|---|-----------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| | | 5:00 | 6:00(10分) | 9:00 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | |
| 地震災害状況 (後志地方) | 地震による被害状況(人的被害・家屋被害・ライフライン)等は時間の経過に伴い少しずつ判明 地震による被害状況はほぼ把握された状況 | 5:00地震発生 5:10警戒地震発生 後志地方西部を震源とする 地震発生 黒松内町(震度6強) 泊村(震度4) | | | | | | | | | | | |
| 主要な事態の推移 (後志地方) | 【暴風雪発現の2-3日前】 警戒が必要である旨の予 告的情報 【外出を控えてください】 暴風雪発現(数年に一度の猛吹雪) 【ピークは過ぎつつある。11頃には 警報解除となる見込み。】 【猛吹雪のピーク になっている】 暴風雪発現(数年に一度の猛吹雪) | | | | | | | | | | | | |
| 原子力災害 | 警戒事態 非常用炉心冷却装置 の作動 施設稼働緊急事態 全面緊急事態 事故収束の方向 | | | | | | | | | | | | |
| 規制委員会・ 内閣府原子力防災 【仮想】 | 避難準備 PZ内要避難者 の選別 PZ内要避難者 の選別 PZ内要避難者 の選別 | | | | | | | | | | | | |
| 国からの要請/指示 | 避難準備 PZ内要避難者 の選別 PZ内要避難者 の選別 | | | | | | | | | | | | |
| 道の体制(注1) | 災害対策本部 災害対策本部 災害対策本部 | | | | | | | | | | | | |
| OFC(EMC) | 原子力事故合同 現地警戒本部 原子力事故合同 現地対策本部 | | | | | | | | | | | | |
| 現地の体制(注1) | 国現地本部(OFC) の機能発揮状況 通現地本部(OFC) の機能発揮状況 | | | | | | | | | | | | |
| 住民避難の動き (注2) | PAZ UPZ UPZ外 | | | | | | | | | | | | |
| 自然災害による主な道路状況(注2) | | | | | | | | | | | | | |





(注1) 意思決定訓練はOFC参集後から実施
(注2) 実動訓練は意思決定訓練のシナリオとは切り離して実施

10 訓練イベント時刻

<第1日目 2/5 (月)>

| 場所 | 官邸・ERC (本訓練では内閣府) | OFC (北海道原子力防災センター) | 道災対本部 (道庁) | 町村災対本部 (13町村) |
|-------|--------------------------|---|---|---|
| 実施内容等 | ○原子力災害合同対策協議会全体会議 (TV会議) | ○現地事故対策連絡会議 ○原子力災害合同対策協議会全体会議 (TV会議) ○各機能班活動 | ○災害対策本部員会議 ○原子力災害合同対策協議会全体会議 (TV会議) ○指揮室運営 (9:00~15:30) | ○災害対策本部員会議 ○原子力災害合同対策協議会全体会議 (TV会議) 等 |
| 9:00 | | | 9:00~9:15 道災害対策本部員会議 知事 | 9:00~9:15 町村災害対策本部員会議 |
| 9:30 | | 9:30~9:50 現地事故対策連絡会議 副知事 副町村長ほか |  | |
| 10:00 | | | | |
| 10:30 | 10:30 緊急事態宣言 | | | |
| 10:30 | 内閣府 (TV会議) | 副知事 副町村長ほか | 10:30~10:50 第1回原子力災害合同対策協議会全体会議 知事 (TV会議) | 13町村長 (TV会議) |
| 11:00 | | | 10:50~11:00 道災害対策本部員会議 知事 | 10:50~11:00 町村災害対策本部員会議 |
| 11:30 | | 11:40~12:00 第2回原子力災害合同対策協議会全体会議 副知事 副町村長ほか | |  |
| 12:00 | | | | |
| 12:30 | 24時間経過を想定 | | | |
| 13:00 | | | | |
| 13:30 | | 副知事 副町村長ほか | 13:20~13:40 第3回原子力災害合同対策協議 知事 (TV会議) | 13町村長 (TV会議) |
| 14:00 | | | 13:40~13:50 道災害対策本部員会議 知事 | 13:40~13:50 町村災害対策本部員会議 |
| 14:30 | |  | | |
| 15:00 | | 15:10~15:30 第4回原子力災害合同対策協議会全体会議 副知事 副町村長ほか | | |
| 15:30 | 1日目訓練終了 | | | |

<第2日目 2/8 (木)>

| 実施内容等 | 実動訓練 | | | | | |
|-------|---|--|----------------------------------|--|---|--|
| 9:00 | PAZ住民避難・道路除雪 | 共和町下梨野舞納 住民配布:9:00頃 | | | | |
| 9:30 | 泊村公民館 バス出発:9:00頃 | 安定ヨウ素剤戸別配布 | | バス中継ポイント | 大雪による 孤立住民救出 | |
| 10:00 | 泊村養護老人ホーム むつみ荘 施設到着:10:15頃  | 北電体育館 バス出発:9:50頃  | 外国人観光客等 避難誘導 | 寿都温泉ゆべつのゆ バス中継:9:00頃 トラック中継:10:00頃 | 蘭越地区 ふれあいセンター 住民救出:9:20頃  | 地震による家屋倒壊時の 屋内退避等 蘭越町民センター 地震による避難:9:30頃 バス出発:10:20頃 |
| 10:30 | 要配慮者屋内退避 | 要配慮者屋内退避 | ホテルグリーン パークいわない 9:30~9:45頃 | トラック中継ポイント | | |
| 11:00 | 傷病者搬送・医療措置  | 共和町 保健福祉センター 施設到着:10:15頃  | 駐車場兼ヘリポート除雪 オフサイトセンター | 避難退域時検査  | | 避難退域時検査  |
| 11:30 | 北海道大学病院 傷病者受入:11:00頃 | | | 寿都温泉ゆべつのゆ 10:30~11:40頃 | | |
| 12:00 | | | | | |  |
| 12:30 | | | | | | |
| 13:00 | | | | | | 倶知安中央公園 10:30~13:00頃 |
| 13:30 | | | | | | |
| 14:00 | | | | | | |
| 14:30 | | | | | | |
| 15:00 | 2日目訓練終了 | | | | | |

11 住民避難訓練整理表

| 避難元町村 | 輸送手段等 | 避難退域時検査 | 一時滞在所 | 避難先 |
|--|--|-------------------|--|--|
| <p>泊村(PAZ)</p> <p>むつみ荘</p> <p>在宅要配慮者の放射線防護対策施設への屋内退避(1名)</p> | <p><在宅要配慮者> 照岸地区 2人 借バス小型1台 ※バス集合場所巡回</p> <p><住民> 堀林地区等 7人 借バス中型1台、小型1台</p> <p><学校等> 130人 ①泊小学校(94人(児80人・教14人) 村バス3台 ②泊中学校(36人(児28人・教8人) 借バス大型1台</p> <p><社会福祉施設>むつみ荘10人 借バス小型1台、福祉車両2台</p> | | 南区体育館 (札幌市南区) | <p>アパホテル (札幌市南区)</p> <p>黒松内つくし園 (黒松内町)</p> |
| <p>共和町(PAZ)</p> <p>保健福祉センター</p> <p>在宅要配慮者の放射線防護対策施設への屋内退避(1名)</p> | <p><在宅要配慮者> 宮丘地区 4人 借バス大型1台 ※バス集合場所巡回</p> <p><住民> 北電社宅会 26人 町バス1台 ※バス集合場所巡回</p> <p><学校等> 36人 はまなす幼児センター(児31人・職5人) 町バス1台</p> | | <p>ルスツリゾート【想定】 ※共和町役場で折り返し</p> <p>ルスツリゾート (留寿都村)</p> | |
| <p>岩内町(UPZ)</p> | <p><住民> 岩内市街地区等 74人 借バス大型2台</p> <p><要配慮者施設> 28人 ①あけぼの学園 20名 借大型バス 1台 ②コミュニティホーム岩内 4名 福祉車両 1台 ③グループホームそよかぜ 4名 福祉車両 1台</p> | 倶知安中央公園 (倶知安町) | <p>きたえる (札幌市豊平区)</p> | <p>札幌市内ホテル 【想定】</p> <p>避難先施設 (伊達市)</p> |
| <p>寿都町(UPZ)</p> | <p><住民> 横洞地区等 29人 借バス中型3台、自家用車(見立)2台</p> <p><社会福祉施設> 40人 ①歌棄慈光園 22名 町バス 1台 ②寿都浄思学園 14名 町バス 1台 ③寿都しおさい学園 4名 福祉車両 1台</p> | ゆべつのゆ (寿都町) | <p>北区体育館 (札幌市北区) 【想定】</p> | <p>札幌市内ホテル 【想定】</p> <p>避難先施設 【想定】</p> |
| <p>蘭越町(UPZ)</p> <p>町民センター</p> <p>地震により自宅等が倒壊した場合を想定した公共施設での屋内退避(10名)</p> | <p><住民> 蘭越地区 23人 借バス大型1台 自家用車(見立)1台</p> | 倶知安中央公園 (倶知安町) | <p>札幌コンベンションセンター (札幌市白石区) 【想定】</p> | 札幌市内ホテル 【想定】 |

※この他、泊村、岩内町、蘭越町にて大雪で孤立した住宅からの要配慮者の救助訓練を実施。
また、泊村、倶知安町、仁木町、古平町では、訓練想定とは別に独自に住民避難訓練を実施。

12 訓練実施場所図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平 29 情復、第 943 号) 承認を得て作成した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければなりません。

【第1日目 2月5日】

①オフサイトセンター (共和町南幌似 141-1)

緊急事態応急対策拠点施設運営訓練

【第2日目 2月8日】

①オフサイトセンター (共和町南幌似 141-1)

OFC 駐車場兼ヘリポート除雪訓練

②泊村公民館 (泊村大字茅沼村 172-7)

住民避難訓練・除雪訓練

③泊村養護老人ホームむつみ荘 (泊村大字茅沼村 711-3)

要配慮者避難訓練・要配慮者屋内退避訓練

④共和町ほくでん体育館 (共和町宮丘 184-34)

住民避難訓練・除雪訓練

⑤共和町下梨野舞納地区 (共和町梨野舞納)

安定ヨウ素剤の緊急戸別配布訓練

⑥共和町保健福祉センター (共和町南幌似 57-12)

要配慮者屋内退避訓練

⑦共和町国富交差点 (共和町国富)

道路渋滞対策訓練

⑧ホテルグリーンパークいわない (岩内町字野束 500)

外国人観光客等避難誘導訓練

⑨蘭越町民センターらぶちゃんホール (蘭越町蘭越町 43-1)

地震による家屋倒壊時の屋内退避訓練

⑩蘭越地区ふれあいセンター (蘭越町蘭越町 854 番地 3)

大雪孤立住民避難訓練

⑪寿都温泉ゆべつのゆ (寿都町字湯別町下湯別 462)

避難施設時検査

⑫寿都町農村活性化センター (寿都町字湯別町下湯別 461-1)

バス等中継ポイント運営訓練

⑬倶知安中央公園 (倶知安町南 3 条東 4 丁目)

避難施設時検査

⑭倶知安町世代交流センター (倶知安町南 3 条東 4 丁目)

避難施設時検査・安定ヨウ素剤配布訓練

⑮倶知安町国道 276 号周辺 (倶知安町北 4 条付近)

道路渋滞対策訓練

⑯北海道大学病院 (札幌市北区北 14 条西 5 丁目)

被ばく傷病者受入訓練

13 事前準備・結果報告等

(1) 会議等

地元自治体や防災関係機関、道庁内各部との会議等を開催し、訓練計画・項目・内容などについて、協議・調整を行うとともに、実施結果について報告を行った。

| 開催年月日 | 会議名等 |
|-------------------|--|
| 平成 29 年 4 月 27 日 | 原子力防災事務担当者会議（後志管内 13 町村等） |
| 平成 29 年 5 月 12 日 | 防災・減災対策推進本部原子力部会（道庁内各部等） |
| 平成 29 年 5 月 19 日 | 北海道防災会議幹事会 |
| 平成 29 年 5 月 30 日 | 北海道防災会議 |
| 平成 29 年 6 月 12 日 | 原子力防災に関する連絡会議（石狩・後志・胆振・渡島管内関係市町村） |
| 平成 29 年 8 月 22 日 | 泊地域原子力防災協議会作業部会（国、後志管内 13 町村、防災関係機関）※TV 会議 |
| 平成 29 年 10 月 12 日 | 泊地域原子力防災協議会作業部会（国、後志管内 13 町村、防災関係機関）※TV 会議 |
| 平成 29 年 10 月 18 日 | 防災・減災対策推進本部原子力部会（道庁内各部等） |
| 平成 29 年 11 月 10 日 | 原子力防災訓練事務担当者会議（後志管内 13 町村、防災関係機関）※TV 会議 |
| 平成 29 年 12 月 8 日 | 泊地域原子力防災協議会作業部会（国、後志管内 13 町村、防災関係機関）※TV 会議 |
| 平成 29 年 12 月 18 日 | 北海道防災会議常任幹事会 |
| 平成 29 年 12 月 25 日 | 原子力防災訓練事務担当者会議（後志管内 13 町村、防災関係機関）※TV 会議 |
| 平成 29 年 12 月 26 日 | 原子力防災に関する連絡会議（石狩・後志・胆振・渡島管内関係市町村） |
| 平成 30 年 1 月 24 日 | 原子力防災訓練事務担当者会議（後志管内 13 町村、防災関係機関）※TV 会議 |
| 平成 30 年 3 月 26 日 | 泊地域原子力防災協議会作業部会（国、後志管内 13 町村、防災関係機関）※TV 会議 |

(2) 北海道防災会議原子力防災対策部会専門委員会

北海道防災会議原子力防災対策部会専門委員から訓練内容について専門的見地からの意見を伺うとともに、実施結果について専門委員（学識経験者）に対する報告を行った。

- ・平成 29 年 10 月 30 日 専門委員（学識経験者）との意見交換
- ・平成 30 年 2 月 5・8 日 専門委員（学識経験者）による訓練視察
- ・平成 30 年 4 月 12 日 有識者専門委員会

(3) 住民等への周知

訓練の実施について、道及び関係 13 町村のホームページや広報誌に掲載するとともに、「原子力防災だより」を関係 13 町村全戸や各町村内の主要施設に配布するなど、住民への周知を行った。

また、原発を立地している他県や道内関係市町村に対し、周知を行った。

(4) その他

- ・平成 30 年 1 月 10 日 北海道議会総務委員会へ訓練実施について報告
- ・平成 30 年 1 月 30 日 報道機関へ訓練の実施について事前レクチャー
- ・平成 30 年 2 月 8 日 北海道議会総務委員会による訓練視察
- ・平成 30 年 2 月 8 日 報道機関へ訓練の実施結果について事後レクチャー
- ・平成 30 年 2 月 20 日 北海道議会総務委員会へ訓練実施結果について報告